



キタガワ

アザレア コンサート2008

オーケストラ
広島交響楽団
Hiroshima Symphony Orchestra

2008.12.6 土

15:00開演(14:30開場)

府中市文化センター

全席自由席 ¥2,000(税込)

プログラム Program

- ◆ 第1部
ウェーバー：歌劇「オベロン」序曲
モーツァルト：クラリネット協奏曲 イ長調 K.622
- ◆ 第2部
ドヴォルザーク：交響曲第8番 ト長調 作品88

チケット発売所

キタガワアザレアコンサート事務局 ☎(0847)40-0501
 府中天満屋1Fハッピーカウンター ☎(0847)45-3377
 府中市文化センター ☎(0847)45-6000

公演に関するお問い合わせ

(株)北川鉄工所 総務課内/キタガワアザレアコンサート事務局
 ☎(0847)40-0501

指揮:藤岡 幸夫 Sachio Fujioka (Conductor)



慶應義塾大学文学部卒業。英国ノーザン音楽院指揮科卒業。1992年英国人若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴズ記念奨学賞」を特例で受賞。1994年のロンドンの夏恒例名物「プロムス」にデビューし大成功を収める。BBCフィル副指揮者、マンチェスター室内管首席指揮者を経て、現在はヨーロッパ、オーストラリアなどで活躍を広げている。2006年スペイン国立オヴィエド歌劇場にて「ねじの回転」でスペイン・オペラにデビュー、その上演が2006年度スペインの新演出オペラのベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤーに選ばれた。すぐに2009年に再客演が決定。1995年から8年間日本フィルハーモニー交響楽団指揮者を務める。2000年より関西フィルハーモニー管弦楽団正指揮者を務め、その後2007年より同管弦楽団の首席指揮者に就任。積極的な指揮活動を展開している。渡邊暁雄氏の最後の愛弟子であり、故ショルティのアシスタントを務めていた。2002年度渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。http://www.fujioka-sachio-fan.com/

クラリネット:赤坂 達三 Tatsuzo Akasaka (Clarinet)



国立音楽大学で学んだ後、渡仏。パリ国立高等音楽院、ベルサイユ国立音楽院、パリ・ポールデュカス音楽院をすべて一等で卒業。1987年パリ国際音楽コンクール第1位、日本木管コンクール第1位、日本クラリネットコンクール1位なしの第2位、朝日新聞社賞、楽友協会音楽賞受賞など輝かしい受賞歴を持つ。ロンドンを拠点とする国際クラリネット協会のパメラ・ウェストン女史から「40年来の偉才」と絶讃されたその最高の技術と深い音楽性は高い評価を得ており、CDはソニー、ビクター、マイスターミュージックより多数リリース。リサイタルや国内外のオーケストラとの共演の他、ボタン・アコーディオン奏者、桑山哲也とのライブ・セッションや、川田知子(ヴァイオリン)・三船優子(ピアノ)との室内楽、足立さつき(ソプラノ)・斎藤雅広(ピアノ)とのトークを交えた「スーパートリオ」コンサートなど、ジャンルを超えた幅広い活動で、クラリネットの奥深い魅力を余すところなく伝えている。

広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra

中・四国唯一の常設プロオーケストラ広島は、1998年に日本を代表する指揮者である秋山和慶が首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任し、2004年から音楽監督・常任指揮者を務めている。名誉創立指揮者・井上一清をはじめ、2008年5月からは首席客演指揮者にエヴァルド・ダネル、ヘンリク・シェーファーが就任し、より充実した指揮者陣となった。日本各地はもとより、ウィーン、プラハ、フランス(ルーアン、ル・アーブル)、サンクトペテルブルク、韓国(テグ、ソウル、プサン)などで公演し好評を博す。2007年はプロ改組35周年を記念して自主制作盤レーベル「PEACE RECORD」をスタート。また記念誌「Listen Plus」を発売し、いずれも高い評価を得ている。現在は年14回の定期演奏会(広島10回・呉・福山・廿日市・島根)や「ディスカバリー・モーツァルト&ハイドン」シリーズをはじめ、依頼公演や学校コンサート・巡回コンサートなど年間約130回に及ぶ演奏活動を行っている。2001年度から文化庁より我が国の芸術水準向上の牽引力となる芸術団体への特別支援事業の指定団体となっており、各方面から一層の活躍を期待されている。URL http://hirokyo.or.jp

主催：株式会社 北川鉄工所 後援：府中市教育委員会